H2V eneli 取扱説明書正誤表

35020117-01

電気錠の操作に関わる記載変更（HA機器の家電操作）

・電気錠の施錠中、解錠中の機器アイコン（色）を訂正しました。
誤　施錠中（灰色）、解錠中（橙色）　→　**正**　施錠中（橙色）、解錠中（灰色）

・電気錠を施錠する時のスイッチ（ボタン）を訂正しました。

簡単設定ガイドの裏面右上に記載している、家電操作の【アイコン説明】でご確認ください。

<table>
<tr><th>ページ</th><th>誤</th><th>正</th></tr>
<tr><td>101　下</td><td>HA接続機器のスイッチとアイコン
機器アイコン

スイッチアイコン

</td><td>機器アイコン

スイッチアイコン

</td></tr>
<tr><td>表紙 中
58　上
73　下
74　上
75　上
78　下2ヶ所
83　上
101　中
103　上・下
105　5ヶ所
106　上・下
107　5ヶ所
108　上・下
111　上・下
112　上・下
199　上2ヶ所</td><td>HA機器のスイッチ操作パネルの表示
センターサイトのホーム画面スイッチ部分とスマートフォンのスイッチ画面を訂正

電気錠　解錠中の表示

電気錠　施錠中の表示

</td><td>下記、主な画面の訂正ヶ所をご確認ください

</td></tr>
</table>

主な画面の訂正ヶ所

センターサイトのホーム画面（スイッチ操作部分のアイコン変更）

誤

正

スマートフォンのスイッチ画面

誤

正

裏面につづく

最新の取扱説明書は、H2V eneliのサポートサイトからダウンロードすることができます。

URL　http://www.toyota-ms.co.jp/H2V/eneli/support/

H2V eneli 取扱説明書正誤表

電気錠のスイッチ操作以外の訂正

ページ	誤	正
11　中	目次の参照ページ訂正 ・商標について　8 ■目次　9 Ⅰ.H2V eneliのご説明　11 Ⅰ-1 H2V eneliの概要　11 Ⅰ-2 H2V eneliの機器と役割　12 Ⅰ-3 H2V eneli設置のイメージ　13 Ⅰ-4 H2V eneliのサービス　15	 ・商標について　10 ■目次　11 Ⅰ.H2V eneliのご説明　13 Ⅰ-1 H2V eneliの概要　13 Ⅰ-2 H2V eneliの機器と役割　14 Ⅰ-3 H2V eneli設置のイメージ　15 Ⅰ-4 H2V eneliのサービス　17
38　中	Windowsパソコンに「H2V Manager 起動ツール」をインストールする手順を変更 ④「インストール」をクリック ↓ ⑤「同意する」をクリックし、「次へ」をクリック	インストール手順　④と⑤を入れ替え ④「同意する」をクリックし、「次へ」をクリック ↓ ⑤「インストール」をクリック
105　右下 107　右下	スイッチ切替中　→　スイッチ切替完了の手順でスイッチ切替結果は自動で表示する為、以下の文言が不要 更新　更新ボタンをタップしてスイッチ操作の完了を確認します。	左記表示を削除
192　下	ピークカットの判断基準の説明文を変更 発電機器の扱い、リミッターなどの1次側に接続している負荷機器について記述なし ピークカットの判断基準 最大電流の算出 H2V Controllerの契約容量スイッチと電流制限器スイッチの値で最大電流を算出します。 ・電流制限器スイッチが「有」　契約容量スイッチの設定値を最大電流とします。 ・電流制限器スイッチが「無」　契約容量スイッチの設定値の2倍を最大電流とします。 車の電流値 H2V eneliの設定画面で設定した車の電流値を2倍して計算に使用します。 （車の充電は200V回路のため、100V換算で2倍にします） （例1）中部電力など、サービスブレーカーがある（電流制限器：有） ご家庭の場合 50A契約　車電流値12A　ピークカット設定90% ピークカット復帰設定85% ・ピークカットは分電盤の主幹電流が45A以上になった時に発生 50A×90%＝45A ・ピークカット復帰は分電盤の主幹電流が5分間連続して18.5A以下になった時に復帰 50A×85%-12A×2＝18.5A （例2）関西電力など、サービスブレーカーがない（電流制限器：無） ご家庭の場合 主幹40A　車電流値12A　ピークカット設定90% ピークカット復帰設定85% ・L1,L2相の各主幹電流が36A以上になった時に発生 40A×90%＝36A ・ピークカット復帰は分電盤の主幹電流が5分間連続して44A以下になった時に復帰 40A×2×85%-12A×2＝44A	発電機器の扱い、リミッターなど1次側に接続している負荷機器の扱いを記述 ピークカットやピークカットの復帰は、H2V Controllerで計測した電流値、「電流制限器スイッチ」の設定内容、「契約容量スイッチ」の設定値、およびローカルサイト「計測設定」計測チャンネル1の設定値で判断します。 電流制限器スイッチが「有」の時 ・リミッターなど（ブレーカーダウンの対象となるブレーカー）の電流算出値 電流算出値　＝　「主幹CTで計測した電流ベクトル合成値」 ＋「リミッターなどの一次側に設置している発電機器の電流」×2 －「リミッターなどの一次側に設置している負荷機器」×2 ・ピークカットの判定 「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット閾値 ＜　リミッターなどの電流算出値 ・ピークカットの復帰判定（下記状態が5分継続すること） 「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット復帰閾値 ＞　リミッターなどの電流算出値　＋　充電使用電流値×2 電流制限器スイッチが「無」の時 ・リミッターなど（ブレーカーダウンの対象となるブレーカー）の電流算出値 電流算出値　＝ 「主幹CTで計測した電流（L1,L2）のうち消費電流の多い相」 ＋「リミッターなどの一次側に設置している発電機器の電流」 －「リミッターなどの一次側に設置している負荷機器」 ・ピークカットの判定 「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット閾値 ＜　リミッターなどの電流算出値 ・ピークカットの復帰判定（下記状態が5分継続すること） 「電流制限器スイッチの設定値」×ピークカット復帰閾値 ＞　リミッターなどの電流算出値　＋　充電使用電流値

2013年6月発行　HEJ1304-01